

シチズングループの企業理念

市民に愛され市民に貢献する

シチズンの掲げる企業理念「市民に愛され市民に貢献する」とは、
「市民に愛され親しまれるものづくり」を通じて世界の人々の暮らしに広く貢献することです。

「国連グローバル・コンパクト」への参加

シチズングループは、2005年4月より、国連が提唱する「人権・労働・環境・腐敗防止」についての普遍的原則である「国連グローバル・コンパクト」への参加を表明しています。

「持続可能な開発目標」への貢献

これまでシチズングループでは、組織の社会的責任に関する国際規格である ISO26000を中心にCSR活動を整理してきましたが、「持続可能な開発目標」(SDGs:Sustainable Development Goals)の発効に合わせ、SDGsが掲げている世界共通の課題や目標と、シチズングループのCSR活動との関連性について明確にしました。

SDGsは、2030年までに貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会などの社会課題を解決することを目指し、2016年からスタートしています。17の目標、169のターゲットからなるSDGsの達成には、国連に加盟するすべての国と人々が当事者意識を持ち、互いに協力し合いながら、行動を起こしていくことが必要とされています。シチズングループは、国際社会の一員かつ、「真のグローバル企業」として、「市民に愛され市民に貢献する」ものづくりの実現を通じて、世界共通の社会課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な社会の形成に寄与してまいります。

(※シチズングループのマテリアリティとSDGsの関連性については p.8 をご覧ください)



CITIZEN GROUP CSR REPORT CONTENTS

- 01 シチズングループの企業理念
- 02 「国連グローバル・コンパクト」への参加と「持続可能な開発目標」への貢献
- 03 トップメッセージ
- 05 シチズングループの中期経営計画と事業基盤
- 07 シチズングループのCSR活動
- 09 マテリアリティへの取り組み
 - 特集 「シチズングループ行動憲章」の制定
- 11 働きやすい職場環境づくり
- 13 責任ある調達への推進
- 15 環境イノベーションの促進



表紙：Eco-Drive Oneの組立

私たちは、「市民に愛される時計づくり」という原点に立ち戻り、エコ・ドライブ(光発電)の価値を限りなくシンプルに表現することで、シチズンらしさを追い求めることに挑戦しています。正確に時を刻み続けるという時計本来の理想を究めるとともに、腕時計としての美学と洗練さをまとう、世界で最も薄い2.98mm(設計値)*のエコ・ドライブ時計をつくりあげました。

※アナログ式光発電時計において、2016年7月現在、当社調べ。

編集方針

シチズングループは、すべてのステークホルダーの皆さまにCSRの取り組みをご理解いただくことを目指し、CSRに関する活動状況をご報告します。本ダイジェスト版では、シチズングループのマテリアリティの選定、および各マテリアリティへの取り組み状況を中心に報告しています。「シチズングループのCSRウェブサイト」<http://www.citizen.co.jp/social/index.html>では、事例紹介や環境・社会面のデータを含めたより詳細なCSR活動の取り組みを開示しています。

本ダイジェスト版概要

報告対象期間：2016年度(2016年4月1日～2017年3月31日) / 本ダイジェスト版発行時期：2017年6月 / 経済データ報告対象組織：国内24社、海外81社(計105社)・環境データ報告対象組織：国内21社、海外16社(計37社) / 参考としたガイドライン：GRI「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」 / 免責事項：本ダイジェスト版には、将来予測も記載しています。これらは記載した時点で入手できた情報に基づいたものであり、実際の活動結果が予測と異なる可能性もあります。



WEBサイト(詳細版)

WEBサイトでは、より詳細なCSR活動の取り組みを開示しています。
<http://www.citizen.co.jp/social/index.html>



冊子(ダイジェスト版)

マテリアリティへの取り組み状況を中心に、シチズングループのCSRを分かりやすくお伝えしています。

